

序 文

「交付金プロジェクト研究」は、平成13年度に森林総合研究所が独立行政法人となるにあたり、これまで推進してきた農林水産技術会議によるプロジェクト研究（特別研究など）の一部および森林総合研究所の経費による特別研究調査費（特定研究）を統合し、研究所の運営費交付金を活用して競争的環境の下に運営するものである。研究規模の大きさ等により、交付金プロジェクト研究Ⅰ、及びⅡに区分している。交付金プロジェクト研究Ⅱにおいては、比較的小規模の研究あるいは緊急性の高い調査・研究が実施されてきている。

この「交付金プロジェクト研究成果集15」は、平成17年度までに終了した交付金プロジェクト研究Ⅱの課題について、研究の成果を、研究開発や行政等の関係者に報告することを目的としている。

各研究課題については、さらに研究の進展を図ることが多く残されているが、貴重な成果を得ることが出来たので、ここに刊行し、広く関係者の参考に供する次第である。

研究を推進するにあたっては、多くの皆様にご協力をいただいた。心から感謝の意を表する。また、研究担当者の労に対し、深く感謝する。

平成19年3月

独立行政法人森林総合研究所
理事長 大熊 幹章